Rev. 2 2019 年 3 月 13 日

ブラックボックス・ネットワークサービス株式会社

VSW-MC-CTRL MediaCento IPX コントローラ設定手順

この手順書は、複数台の MediaCento-HDMI-HDIP トランスミッタとレシーバを使って、2x2 ビデオウォールの作成方法の基本を示す簡易説明書です。

手順の流れ

- 1) Settings ページ IP アドレス、パスワード変更(必要なら実施)
- 2) Hardware ページ 複数トランスミッタ/レシーバの検出と登録
- 3) Groups ページ ビデオウォール設定
- 4) Custom ページ トランスミッタ (ビデオソース) とレシーバの組み合わせ設定
- 5) Dashboard ページ 設定済みの複数シナリオの日常切り換えを実施

VSW-MC-CTRL の工場出荷時設定

IP アドレス:	192.168.10.10 EthO 制御用 PC 接続用	背面右
:	169.254.1.1 Eth1 ビデオネットワーク接続用	背面左
Username:	admin(変更不可)	
Password:	BBNSMediaCento	

1) Settings ページ

System Mgmt の Settings を選択します。以下のページが表示されます。



A/V Networks の IP Address は自 動設定アドレスです。このネット ワークに接続されるトランスミ ッタ/レシーバはこの自動設定ア ドレスを使っていて起動時に空 いているアドレスを見つけ自分 に割り当てます。但し、コントロ ーラのアドレスは固定です。

このページで IP アドレス、パスワード変更が可能です。この説明書では、変更無しです。

2) Hardware ページ

ビデオウォール作成には、ネットワーク上で稼働しているトランスミッタ/レシーバを 検出して登録する必要があります。ここでは必要なトランスミッタとレシーバがすでに スイッチに接続され、コントローラからアクセスできることを前提にしています。



Detect Units ボタンをクリックすると、検索が始まります。検索終了まで約 30 秒かかりま す。左側にレシーバ、右側にトランスミッタが表示されます。必要なら Rename Device ボ タンで IP アドレスを名前に変更することができます。この説明書は、変更無しで進めます。

物理的にどのボックスにどの IP アドレスが割り当てられたかを確認するには、レシーバの HDMI 出力にモニタを接続し、トランスミッタの HDMI ビデオソース入力コネクタをはずしま す。モニタの右下に以下の様にアドレスが表示されます。レシーバにモニタが接続されて いることを前提にしています。



FW: Firmware 情報

Local IP: モニタが接続されているレシーバの IP アドレス Remote IP: レシーバが接続しているトランスミッタの IP アドレス ID: マルチキャストビデオストリームの識別番号 3) Groups ページ

このページで1台のトランスミッタに接続される複数台レシーバをグループ化してグ ループ名を付けることができます。

roups							
Channel0 Title	▼ New	Group				Sava Group	Delete
ChannelD Development in Operation			_		Per	save Group	
169.254.5.49 169.254.4.47 189.254.4.52			« »	169.254. 169.254. 169.254. 169.254.	4.227 4.242 7.168 5.22	Jerrera (1 Oldup	
		~					Ŧ
-	~		-	Video	Wall		
Hows:	onitor Height:		2 Moni	tor Width:			
109 254 5 22 109 254 4 5 22 X X 109 254 7, 108 109 254 4 24 X X	7						
	CUDS Channel0 Title Channel0 Receivers not in Group 199 254 4 47 199 254 4 52 Rows: M 109 254 5 22 x 109 254 5 22 x 109 254 4 24 109 254 7 108 109 254 4 24 x 109 254 4 24 x	CLANNELO ChannelO Title ChannelO Receivers not in Group Geo 254, 54 Geo 254, 45 Rows: 2 Rows: 2 Rows: 2 I09, 254, 52 I09, 254, 7, 168 I09, 169, 169, 169, 169, 169, 169, 169, 16	Channel0 New Group Title Channel0 Channel0 Receivers not in Group 169.254.5.2 Rows: 2 Cols: Monitor Height: 0 109.254.5.22 109.254.4.242 109.254.5.22 109.254.4.242 X 109.254.7.108 109.254.7.108 109.254.4.242	Channel0 New Group Title Channel0 Channel0 Receivers not in Group 169:254.4.52 (()) 169:254.4.52 ()) Rows: 2 Cols: Rows: 2 Cols: 2 Monitor Height: 0 Monitor 109:254.5.22 109:254.4.247 ()) 109:254.7.108 109:254.4.242 ())	Channel0 New Group Title Channel0 Channel0 Receivers not in Group 169.254.4.52 (4) 169.254.4.52 (4) 169.254.4.52 (4) 169.254.4.52 (4) 169.254.4.52 (4) 169.254.4.52 (4) 169.254.1.52 (5) 169.254.1.52 (5) 169.254.1.52 (5) 169.254.1.52 (5) 169.254.1.52 (5) 169.254.1.52 (6) 169.254.5.22 (16) 169.254.7.108 (16) 169.254.7.108 (16) 169.254.7.108 (16)	Channel0 New Group Title Channel0 Channel0 Receivers not in Group Receivers not in Group 60 254.4 227 199 254.4 52 9 199 254.4 52 9 199 254.4 52 9 199 254.4 52 9 199 254.5 22 9 199 254.5 22 9 199 254.5 22 10 Monitor Height 0 109 254.5 22 109 254.4 247 109 254.5 22 109 254.4 247 109 254.5 22 109 254.4 247 109 254.5 22 109 254.4 247 109 254.5 22 109 254.4 247 109 254.5 22 109 254.4 247	Save Group Title Save Group ChannelD Receivers in Group Receivers not in Group Receivers in Group 199 254.4.52 (*) 199 254.4.52 (*) 199 254.4.52 (*) 199 254.4.52 (*) 199 254.4.52 (*) 199 254.5.22 (*) Wonitor Height: (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*) 199 254.5.22 (*)

ここで 2x2 のビデオウォールを作成するため、検出した7台のレシーバから4台をグル ープ化し、Video Wall にチェックを入れます。

ビデオウォールに関する情報を設定できます。

Rows: 横方向モニタ数 Cols: 縦方向モニタ数数 Bezel Width: ベゼルの幅 mm 単位 Monitor Height: 0 Monitor Width: 0 モニタの高さと幅 mm 単位 ベゼルとは、モニタの枠の幅です。実採寸の 1/2 に設定してください。

設定が終わったら、グループ名のタイトルを付けて Save Group ボタンをクリックしま す。ここでは上記通り全て0のデフォルトの Channnel0 で保存して進めます。

2x2 ビデオウォール 290mm(高)x490mm(幅) ベゼル幅 10mmの場合の設定例: Rows: 2 Cols: 2 Bezel Width:10 Monitor Height: 290 Monitor Width: 490



参考のために Vezel5 の名前でグループ名とプリセットを作ってあります。

4) Custom ページ

このページでは、どのトランシーバに Channel0 レシーバグループを関連付けるかを設 定します。

Content					
Dashboard	Custom Display		Switch Sa	ve Preset Save As	New Preset
Custom Display		169.254.5.55	169.254,7,31	169.254.152.249	*
Groups	169.254.4.227		ChannelD		
and the second se	169.254.5.48				
System Mgmt.	169.254.4.47				
Settings	169.254.4.242		ChannelD		
•	169.254.4.52				
Hardware	169.254.7.168		ChannelD	Î.	
Logging	169.254.5.22		ChannelD		
Ħ	Channelū			n i	
Sign Out	Presets 2x2Videowall	T			*
	Notes:				
	Delete Preset				

ここでは、169.254.7.31 のトランスミッタに Channel0 グループを引き当てる方法を説 明します。Channel0 のグループと接続先トランスミッタがクロスしたセルをクリックす る上記の画面になります。ここでは、Save as New Preset ボタンをクリックして 2x2Videowall の名前で保存しています。

ここで Switch ボタンをクリックすると、設定が反映され、指定したトランスミッタに 接続されたビデオソース信号がマルチキャストされ、指定したグループのレシーバに接 続されているモニタに映像が表示されます。

5) Dashboard ページ

Custom ページで複数のプリセットを作成してあると、日常の操作はトランスミッタ(ビデオソース)の切り換えをのみになります。ダッシュボードはその切り換え動作をプリセットの選択で行えるようにしたものです。コントローラの操作に不慣れなユーザでも 簡単に切り換えをすることができます。

Content				
Dashboard	Dashboard			
••••	2x2Videowall	▼ Publish		
ustom Display	Notes			
	Status			
Groups			4	
		Groups		
	Group		Transr	nitter
System Mgmt.	Channel0		169.254.7.31	1
Settings		Ungrouped Receivers		
	Receivers		Transr	nitter
Hardware	169.254.5.48		169.254.7.31	
Je.	169.254.4.47		169.254.7.31	
	169.254.4.52		169.254.7.31	
Logging				
				-
Sian Out				
C				

プルダウンメニューから、この説明では 2x2Videowall を選択し、Publish ボタンをクリックすると設定が実行されます。

Hardware ページから Detect Units を再度実行すると、Group 設定は解除されてしまいます。ご注意ください。

以上